THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF ATAMI

Unitied Global Project

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

Vol.517
2008
7

国際会長主題
"Be the light of Hope"
「希望の灯となろう」

今月の聖句
わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、いろいろな試練に出会った場合、それをむしろ喜ばしいことと思いなさい。
ヤコブの手紙　第1章2節

アジア地域会長主題
"Be the light of Hope"
「希望の灯となろう」

東日本区理事主題
"Step Forword.For the Future,into the World"
「前へ、明日へ、世界へ」

富士山部部長主題
"Brusth up your character!"
「個性を磨こう！」

熱海クラブ会長主題
『まず参加 そして理解』

お誕生日おめでとう
11日 小倉 幹史君　16日 中村 欽一君

○メネット○
25日 若林 ルミ子さん　28日 中島 由美さん

結婚記念日おめでとう

6月例会報告			スマイル	YMCA基金	BF基金
在籍者 45名	ビジター 3名		6月 38,000円	6月 4,207円	切手 0 g
功労会員 1名	ゲスト 0名		累計 568,000円	累計 56,418円	累計 680 g
広義会員 1名	メネット 7名				
出席者 42名	メーキャップ済 0名		メーキャップ 1名		6月
出席率 93.1%	計52名		5月出席率 100%		現金 45,000円
					累計 538,000円

●例会日：毎月第4月曜日 PM6:30～9:00 / 会場：ニューフジヤホテル TEL 0557-81-0111

第2・第3の熱海旋風を巻き起こそう!

東日本区理事　清水 弘一

熱海クラブの皆さん、新年度のスタートにあたりご挨拶申し上げます。このたび、第12代の東日本区理事としてキックオフしました清水弘一です。2010年の横浜国際大会に向けて、更なる東日本区の発展を目指してこの一年間、全力を尽くして理事の任を務めてまいりますので、よろしくご支援、ご指導くださいますようお願い申し上げます。

貴クラブは、1963年にチャーターされてから本年12月で45周年を迎えられますが、日本ワイズメン運動70年史には、貴クラブの誕生を次のように表現されています。「熱海クラブの活動は、当時の日本区では耳目をそばだてさせるに十分で、熱海旋風を巻き起こした。」まさにその通りのインパクトでした。1967年に沼津クラブの誕生を皮切りに、湯河原クラブ、伊東クラブ、三島クラブ、熱海グローリークラブへの誕生と続きました。チャーターメンバーは55名でスタートしましたが、初代会長の言葉が印象的です。「クラブは自己修練の場であるが、会には魅力がなくてはならない。」その後、全員参加の熱海YMCAの設立と運営、そして地域への奉仕があってのワイズ活動の信念は、富士山部のリーダーとして今日の発展を築きました。

1997年に東日本区が誕生して本年度で12年目に入りましたが、社会構造の急激な変化の影響を受け、私たちはさまざまな試練を共にしましたが、2010年横浜国際大会のスポンサーとYMCA公益法人改革に伴うワイズの貢献という二つの大きな機会を与えられました。このような背景の中で、私は理事主題を「前へ、明日へ、世界へ」、副題を“心をひとつに希望をもって、チャレンジ2000!”としました。そして今年度貴クラブは詫間勲新会長のリーダーシップのもと、皆さんが一丸となって、すばらしい活動を展開され、東日本区2000名を目指して新たな目標を設定され、その目標達成のために、第2・第3の熱海旋風を巻き起こし、邁進されますよう心からご期待申し上げます。

熱海クラブの皆様へ

富士山部部長　田辺 寛司

44代詫間勲会長年度のキックオフ誠におめでとうございます。私にとって、多くの先輩達が居座り、その上に誇りある活動を展開している貴クラブに対して部長としてのリーダーシップを発揮できる場は残っていません。貴クラブは部長の本領を示させてくれない、誠に世話の焼ける問題クラブと考えています。貧相な容姿で存在感の薄い私ですが、精一杯デカイ事を言って、1年間乗り切ろうと思っています。今期私は「個性を磨こう!」と言う訳の分からない部長標語を掲げて活動します。人それぞれ他人には負けない何かを身につけているはずです。カラオケで歌ったら誰にも負けない。焼ソバを作らせたら自身がある。何でも構いません。自クラブに元気を吹き込むように1人1人の出来る事でクラブに貢献して頂きたいのです。1年間、神輿に乗った詫間会長を振り落とさず、気持ちよく活躍させてやって下さい。たかがワイズされどワイズ。貴クラブメンバーはワイズの本質を心得ています。地域社会、青少年の為の奉仕が自己研鑽につながると自覚し、楽しく活動しましょう。

Dream,no little dream!

熱海YMCA理事長　竹内 敏朗

第11回東日本区大会では東日本区65クラブの中で最も活躍した優秀クラブとして表彰、参加者560名のワイズメン・メネットの大拍手を受けられた事は記憶に新しいところです。熱海YMCAに対する日頃の御支援に感謝すると同時に、更に此の機会に大きな夢を持ち、地域社会発展のため、たくましい青少年育成のため更に活躍される事を願う物です。1975年アジア諸国で最初のワイズメン国際大会をホストしたクラブとして、又個人では中島修君の時代より年賀記念切手を2000枚以上集め特別個人表彰を受けるホームクラブとして全国的に有名です。

新年度のクラブ目標として当面50名に会員増強のため最大の努力をして下さい。IBCを通して青少年を中心とした人物交流・海外派遣プログラムの復活も併せて希望します。

会員各自が自ら進んで新しい行動をおこす。気力・体力の充実を計り、新しい目標に挑戦する行動力が求められる時代です。マンネリ化はクラブ衰退につながります。青年よ大志をいだけ。東日本区No1クラブとし更なる発展と活躍を期待します。

まず参加　そして理解

熱海クラブ会長　詫間　勲

熱海ワイズメンズクラブ創立45周年目・第44代会長に任命され「まず参加　そして理解」というターゲットを掲げました。小原年度7名、小松年度1名の入会者を得て、現在44名のスタートになりました。

私が16年前に入会した時は、63名のメンバーで活気に溢れておりました。その中でクラブ活動をしているうちに、活動の楽しみ・参加する楽しみが分かりいつしか“ワイキチ”になってしまいました。色々な役職に付かせて頂いて、また家族には迷惑をかけてきたとは思いますが、楽しそうに活動している私を見て理解をしてくれておりました。

何事も参加しない事にはワイズの楽しさ・良さはわからないと思い、今期の委員長には入会5年以内の若手メンバーに就任してもらい、副委員長には経験豊富なメンバーにサポートしていただくことにしました。

参加してこそわかる楽しみ、そこから理解が得られていくと思います。

一年間のメンバー及び御家族の御支援と御理解が頂けますようお願い申し上げます。

理事特別表彰を受けて

CS・TOF副委員長　森　重男

第11回東日本区大会の二日目プログラム表彰の部で、思いがけず30年例会皆出席の表彰を受けました。

改めて30年の永い年月を思い起こしますと、常に毎月の例会日第4月曜日はこの出席を最優先にして予定を立て習

慣になっていました。やむおえずメーキャップをしたのは2回位と記憶しております。例会日に久しぶりに逢う仲間やゲストスピーカーの卓話を楽しみに出席しワイズの活動が生活の一部になっていきました。
入会当時はクラブ設立から10年目の桜井延春会長時代で会員数80名余、翌年には国内初めての国際大会が熱海ニューフジヤホテルで行われる準備の大変多忙な時期でありました。なるべく委員会に出席しメンバーの名前を覚えるよう務めた、先輩達がクラブの発展を願い市内にもうひとつのワイズを造ろうという気運がたかまった、設立20年目に50歳以上の人達によるグローリークラブの誕生となった、その年に第20代会長を仰せつかり、新体制になった熱海クラブの初代会長になりました。鈴木道夫y'sを書記に迎え7月にカナダ交換学生22名の受け入れ、初島の青少年キャンプ、熱海AAY380記念祭参加、少年少女合唱団と台湾演奏会に同行等めまぐるしく皆んなで協力し夢中でやった。

入会16年目に14代富士山部長を担当し、山田利明君に書記を鈴木道夫君に会計を担当して戴き当時9クラブ310人の会員数でありました。
1998年11月に熱海ＹＭＣＡ25周年記念事業を総務担当として準備に参加した。
2004年第7回東日本区大会を熱海クラブがホストし実行委員長を担当し副実行委員長に加々見正君他全メンバーの協力を得て参加登録655名の記録で盛会に実施できたことが最高の思い出になりました。これからも例会は皆出席で、いつまでもつづける所存であります。

2008年 熱海YMCAサマーキャンプ 参加募集

大自然に親しみ、友達の輪を広げ野外生活を学びましょう。

主　催	熱海YMCA　後援：熱海ワイズメンズクラブ
期　間	2008年 8月10日(日)・11日(月)・12(火) 雨天決行
場　所	熱海市立「少年自然の家」キャンプ場
集　合	8月10日(日)　午前10時 姫の沢公園正面入り口右手駐車場
解　散	8月12日(火)集合場所にて現地解散(11時30分頃)
参加資格	小学校3年生以上～中学生
説明会	7月27日(日)　午前10時より
場　所	熱海YMCAセンター(来宮ジョナサン横)
参加費	YMCA会員：2,500円　一般会員：3,000円 〔含 食材代・施設使用料・保険〕 〈注〉8月10日(日)の昼食は各自で用意の事
募集人員	70名(先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。)
申込締切	2008年7月20日(日)

◎申込場所　①熱海銀座パインツリー(松井清一)熱海市銀座7-7
②浅野祥司　熱海市伊豆山471-2-202
(問い合せ)　携帯090-3153-3983　FAX80-5223

◎申込方法　申込書に参加者1名につき1枚必要事項を記入の上、保険証のコピーをそえて申し込み下さい。
FAXでの申し込みの場合は〈80-5223〉浅野祥司まで

◎お願い　参加費用は説明会当日集金いたします。
ご理解、ご協力、お願い申し上げます。

新旧慰労激励会

親睦・メネット委員会　田中 秀宝

今回、初めての試みとして、通常7月に開催する新旧慰労激励会を最終例会に合わせて実施する。7月はこがし祭りに各メンバーも町内会に協力等、多忙を極め、また、執行部は他のクラブの初例会に出席するなどを、考慮した結果少しでも負担を軽減しようとの事から、今回の運びとなる。しかし、例会後の懇親会の為、出席率もよく結果として成功であったのではないか。小松丸も損傷なく、無事に帰港し、そして詫間丸も晴れやかな船出となった。来年度も楽しくなければワイズでない、をモットーに、日頃せわしなく仕事に追われるメンバーが月に一度、気がぬけて、笑いが絶えないそんな熱海ワイズメンズクラブでありたいものです。

合同記者会見

広報、会報副委員長　二見 康一

7月3日ワイズ事務所にてグローリーワイズとの合同の記者懇談会が実施されました。詫間会長・藤間会長以下ワイズメンズクラブ10名、グローリーワイズメンズクラブ8名の出席者でした。グローリーワイズ副会長の内田氏から開会の挨拶がなされ詫間会長・藤間会長から本年度の主題が話されました。その後、メンバーの役職ならびに氏名が司会者より紹介され、各報道の記者諸氏の自己紹介を戴きました。今年度の事業は、世界・日本のワイズの概況が説明された後、順次各副会長のA/B諸氏より事業計画書に則り内容が説明されました。質疑応答では、新規事業の有無、内部事業・外部事業の取扱い、また記事に関しての提出時期の問題やチャレンジ2000の内容など活発に意見交換がなされパブリシティの有効活用を訴え、三社にご協力をお願いして最後に記録写真を撮り和やかに終了しました。

第12回　東日本区大会
2009年6月13日(土)～14日(日)

会　場：とかちプラザ・ホテル日航ノースランド帯広
ホスト：十勝ワイズメンズクラブ

2008年度 7月例会プログラム

日　時　7月28日(月)
会　場　ニューフジヤホテル
受　付　小川 幸治君・岸　昭秀君
司　会　大澤 光夫君

1.点鐘	会　長	詫間　勲君
1.聖句朗読・開会の祈り		池田 直文君
1.国歌斉唱・ワイズソング		全　員
1.ワイズの信条		安田 克己君
1.会長挨拶	会　長	詫間　勲君
1.ゲスト・ビジター紹介	会　長	詫間　勲君
1.書記報告	書　記	中山 良雄君
1.御来賓御祝辞		
1.富士山部長公式訪問挨拶	富士山部長	田辺 寛司君
1.食前の祈り		田中 秀宝君
1.乾杯	直前会長	小松　巌君
1.会食		
1.富士山部各クラブ会長御祝辞		
1.感謝状贈呈	会　長	詫間　勲君
1.委員会報告		各担当委員会
1.誕生日・結婚記念日祝い		司　会　者
1.スマイル		親睦委員会
1.出席・スマイル・基金報告		各担当委員会
1.閉会の言葉	A副会長	中島 寛勝君
1.点鐘	会　長	詫間　勲君

第1回役員会報告

〈日　時〉7月2日(水)　6時30分
〈会　場〉ととあん　司会：A副会長 中島寛勝
〈会長挨拶〉会長 詫間 勲

〈委員会報告〉
IBC・BF、広報・会報、青少年 —— 委員会開催経過

〈議　題〉　議長：詫間 勲
1.次期役員会での仮承認の一括承認の件
　事業計画書・予算書他　仮承認事項……承認
1.合同記者会見の件　7/3ワイズ事務所……報告
1.7月初例会プログラム・準備・確認の件……報告
　細部検討準備
1.サマーキャンプの件
　募集要項等　提出……承認
1.他クラブ初例会訪問の件
　出席者発表　今後も募集……報告
1.その他の件
　初例会メネット招待……承認
　卓話者の二次会参加は会にて負担……承認

熱海YMCA 第23回 中学生英語スピーチコンテスト 参加生徒募集のお知らせ

- 参加資格　中学校生徒
- 内　容　教科書その他物語等の暗唱又は自作の英文を発表する(持ち時間5分位)
- 表　彰　各学年自作の部、暗唱の部1・2・3位表彰、参加者税全員に参加賞
- 日　時　**平成20年10月26日(日)　開会13時～17時**
- 会　場　熱海いきいきプラザ7階ホール(熱海市中央町1-25)

申し込み：YMCA理事
藤間孝夫 TEL0557-81-2679 FAX0557-21-2779
森　重男 TEL0557-81-3986 FAX0557-82-7750

6月例会だより

YMCA・ASF委員長　後藤 軍治

小松会長期最終例会は定日、定刻（6月23日PM6：30）に開催されました心なしかチョット寂しげな点鐘に始まりベテランらしいスムースな司会者津田博之君の進行で例会は閉会点鐘へ今度は「これで終わったゾ」の元気な点鐘！諸兄気を付けましょう鐘の叩き具合で心や気持が出てしまいますよ!!

点鐘の後ギャベル引継、四役バッチ交換、総会終了後会場を換え新旧慰労激励会へと進み次期親睦委員長の池田直文君の軽妙な司会で会場中が笑顔いっぱいの内で印象深かったのは数々の日本区表彰の中で中島寛勝君の日本一の年賀ハガキポイントはむろんで有るが！日本区理事特別表彰の森重男君そして…誇りの様な照れ臭い様な顔の室伏勲君が特に印象的でした…。そしてもう1件…大川貴久君の銀婚式祝い！これはもうたゞたゞ親に替わりメネットに御礼申し上げます！25年も本当にありがとうございました。

出席・スマイル・基金報告…でのYMCA副委員長の大澤光夫君！一度でいいからYMCA基金3万4千5百円でしたと位云わせてやりたかった!!!

YMCA・ASF委員長：後藤の6月例会だよりです。

熱海ワイズメンズクラブ　ホームページ http://atami-ys.net　メール mail@atami-ys.net

8月例会担当予告　例会日：8月25日(月)

受　付　石村 考治君・内藤 一郎君
司　会　大川 貴久君　聖句朗読・開会の祈り　小坪 啓君
信　条　松井 清一君　食前の祈り　伊藤 哲也君
閉会の言葉　橋本 一実君

CHARTERED.DEC.15.1963
発行責任者　会　長　詫間　勲
編集長　広報・会報委員長　西島 智仁
副編集長　〃　副委員長　二見 康一
編集委員　一藤木俊夫・西部慎介
事務所(〒413-8691)　静岡県熱海郵便局内私書箱37号
TEL・FAX(0557)81-7518